

取扱説明書

品名：2線式デジタルメータ

型式：43ALW□-□□□-□-□-□□

株式会社 和興計測

神奈川県川崎市高津区久地864-1

TEL 044-833-7181 FAX 044-850-8586

型式説明 「 43ALW①-②③④-⑤-⑥-⑦⑧ 」

① (表示器数)

- 1: 表示器×1台
- 2: 表示器×2台

② (取付器具)

- 1: Uボルト・取付金具 附属(スタンション取付用)
- 2: 取付ベース付属 (パネル取付用)

③ (サンシェード)

- 0: 無し
- 1: 付属

④ (表示単位／①が2の場合は上段側)

- 0: 高さ(m)
- 1: 百分率(%)

⑤ (表示範囲／①が2の場合は上段側)

「1.00～100」: 水位表示

「100」: %表示

⑥ (表示単位／①が2の場合のみ下段側として表記)

- 0: 水位(m)
- 1: 百分率(%)

⑦ (表示範囲／①が2の場合のみ下段側として表記)

「1.00～100」: 水位表示

「100」: %表示

⑧ (特殊仕様の有無)

無し: 特殊仕様無し

P: 特殊仕様あり

ご使用いただく前に

この度は当社の製品をお買いあげ頂き、誠にありがとうございます。
本器をご使用頂く前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

- ・43ALW 本体 (1台)
- ・取付金具もしくはパイプ取付ブラケット (1式)
- ・サンシェード (オプション=有の場合) (1個)
- ・ケーブルグランド (1個)

■型式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された型式かどうか、スペックラベルで型式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱方法、外部結線及び簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●設置について

- *振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- *周囲温度が $-20 \sim +70^{\circ}\text{C}$ (非危険場所でのご使用の場合) を超えるような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

●配線について

- *配線 (入力信号) は、ノイズ発生源 (リレー駆動線、高周波ライン等) の近くに設置しないで下さい。
- *ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。
- *誘導ノイズの多い場所で使用される場合は、外部接地用端子を接地して下さい。

1. 各部の名称

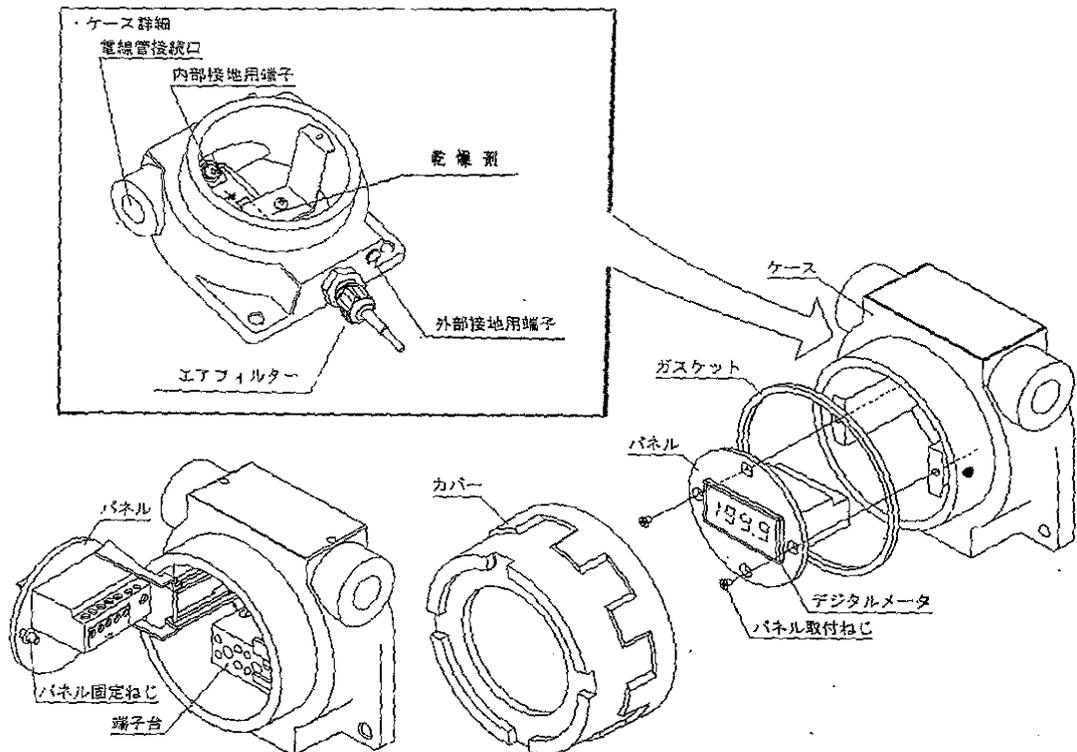


図1

2. 外形寸法図 (単位: mm)

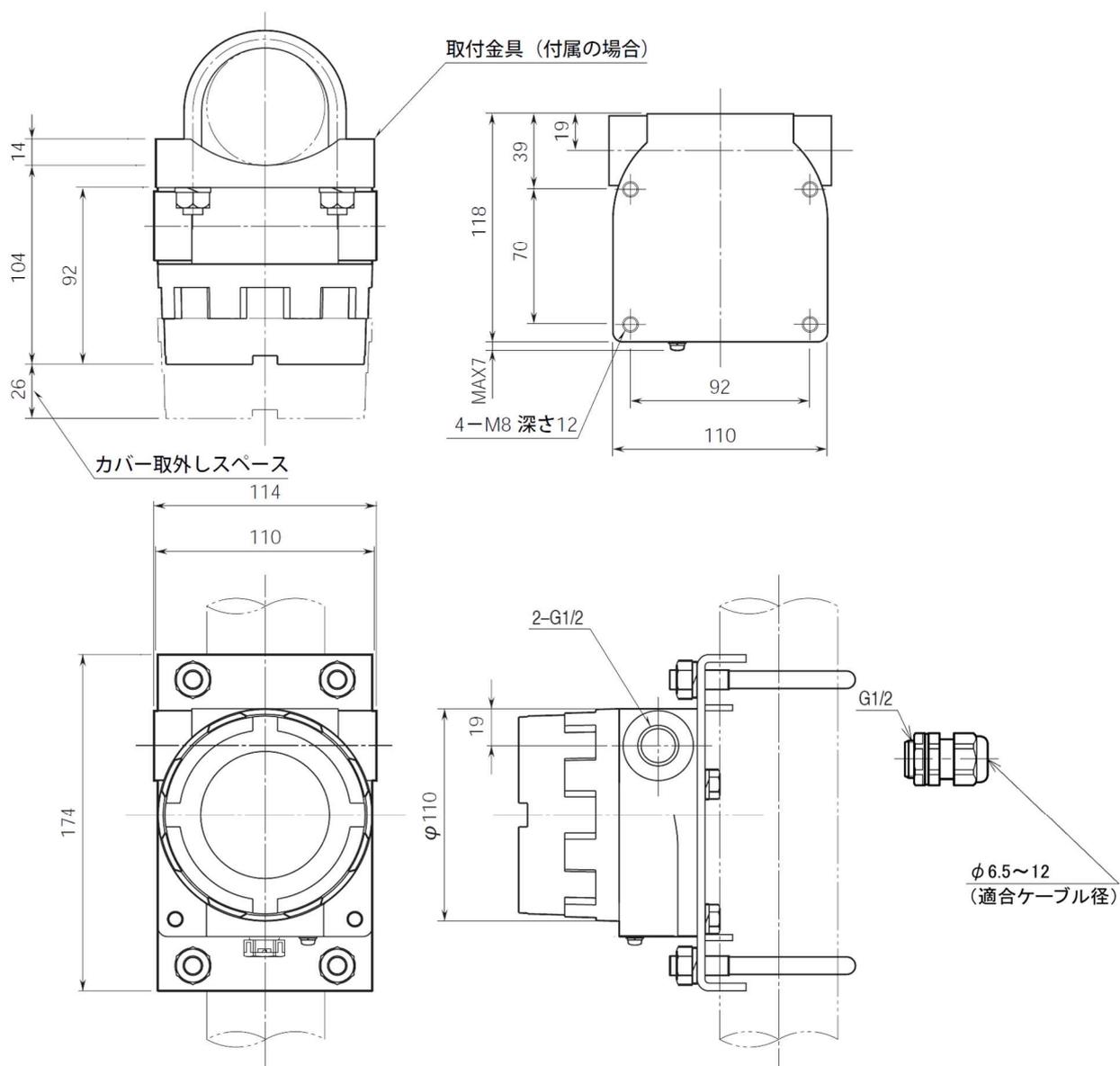
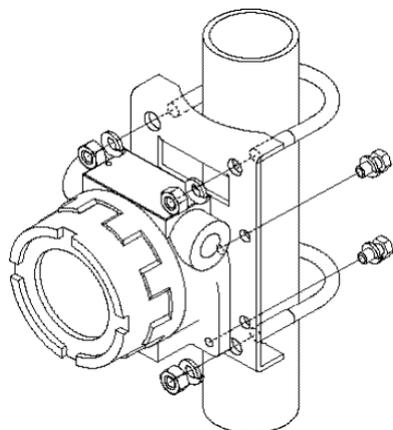


図2 外形寸法図

3. 取付方法

■取付金具を用いてパイプに取り付ける場合



■壁面に取り付ける場合

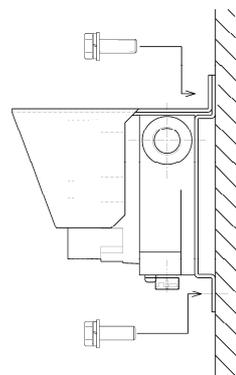


図4 壁取付の場合
(M10推奨、4個所)

4. 接 続

(1) 端子配置

端子番号	説 明	
1	DC 24V	-
2	DC 24V	+
3	水位計入力	+
4	水位計入力	-
内部接地用端子	アース(シールド線)	

(2) 結線方法

パネル固定ねじを緩め、パネルごとメータを引き出した上、ケース内に内蔵してある端子台に配線を接続して下さい。作業終了後、パネルを固定して下さい。

①ケーブル

適合リード線：0.08～4mm² (12～28AWG)

推奨芯線露出長さ：8mm

②ケーブルグランド

付属品は水位計用です(φ8～φ12用)

③水位計のステンレスワイヤー

TD8300・TD8200は、圧着端子を用いて内部接地用端子に配線して下さい。

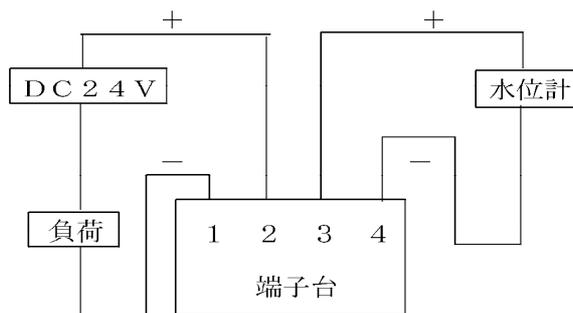
TD8600は配線しないで下さい。

詳細は水位計の取扱説明書をご確認下さい。

■接続例

20mA入力時のHI-L端子間の電圧降下は、約5.3Vです。回路全体のインピーダンスを考慮の上、配線を行って下さい。

(注) 誘導ノイズの多い場所で使用される場合はメータ本体の外部接地用端子(E)を100Ω以内に接地して下さい。アレスタ付については、お問い合わせ下さい。



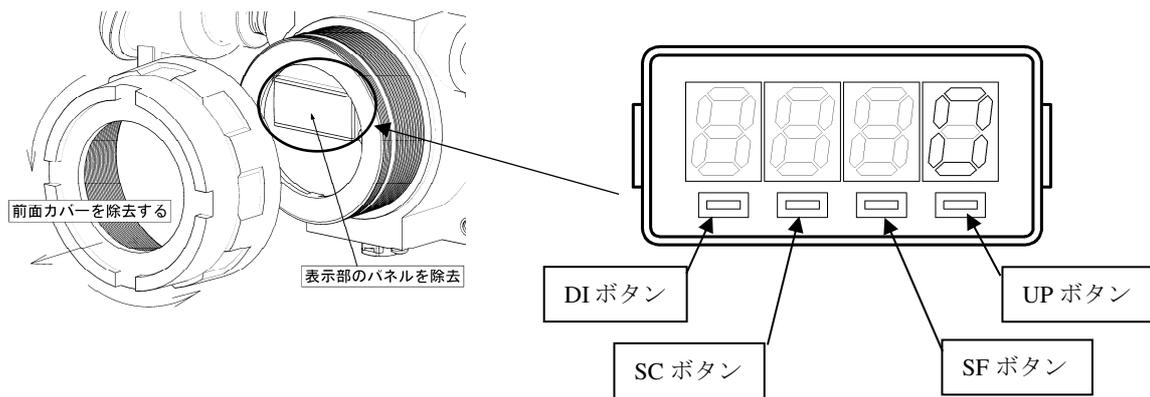
5. 調整及び設定

本機は表示の設定・調整が行われた状態で出荷されており、補正以外の追加設定は不要です。

0点（入力=4mA）およびフルスケール（入力=20mA）それぞれの表示を目的の値に補正する必要がある場合、下記手順にて実施してください。（例：入力=水位計における基準補正など）

本体前面のカバーおよび表示部のパネルを外します。

7セグメント表示器下部にあるボタン4個所を使用し下記手順にて補正値を入力していきます。



「SC ボタン」・・・3秒以上押すことで、通常の「計測モード」から、設定・補正等を行うための「調整モード」へと移行します。（「計測モード」へ戻る場合は同ボタンを1秒以上押してください。）

「SF ボタン」・・・目的の桁への移動、桁送り

「DI ボタン」・・・確定、次項目へ移行

「UP ボタン」・・・数値「0~9」↑入力

1) 「調整モード」への移行

- ・SC ボタンを3秒以上押して下さい。

2) 0点（入力=4mA）での表示値を設定（スキップする場合はDI ボタンを押して下さい。）

- ・SF ボタンを押し、入力したい桁の7セグメントへ点滅を移動させて下さい。
- ・UP ボタンにて該当桁を「0~9」の値に合わせて下さい。
- ・上記要領にて全ての桁を入力し、DI ボタンにて確定して下さい。

3) フルスケール（入力=20mA）での表示値を設定（スキップする場合はDI ボタンを押して下さい。）

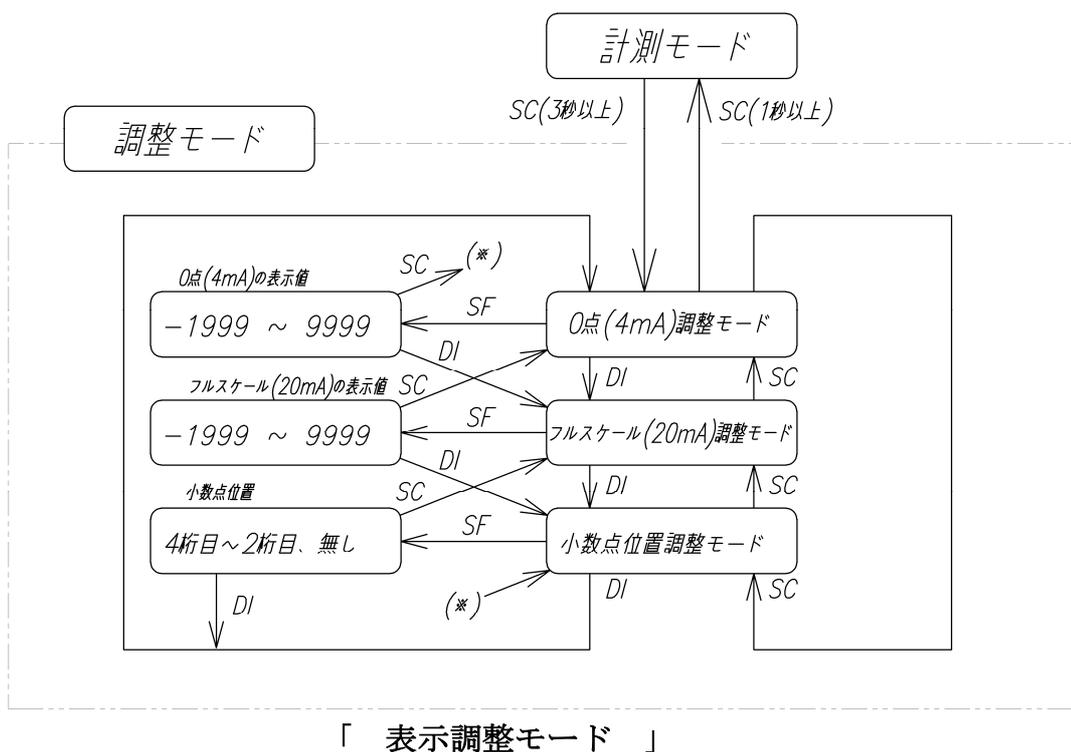
- ・SF ボタンを押し、入力したい桁の7セグメントへ点滅を移動させて下さい。
- ・UP ボタンにて該当桁を「0~9」の値に合わせて下さい。
- ・上記要領で全ての桁を入力し、DI ボタンにて確定して下さい。

4) 小数点位置の決定

- ・SF ボタンを押し、小数点位置セグメントへ点滅を移動させて下さい。
- ・UP ボタンにて該当桁を「0~9」の値に合わせて下さい。
- ・目的の桁に小数点を合わせ、DI ボタンにて確定して下さい。

5) 「計測モード」への移行

- ・SC ボタンを1秒以上押して下さい。



7. 注意事項

表示器に添付しているケーブルグラウンドを必ず使用して下さい。
 使用しない場合には、表示器内に湿気が入り表示器及び水位計が壊れる可能性があります。
 その場合には、メーカー保証外となりますのでご注意下さい。

8. 保証について

本器は厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一、製造上の不備による故障、
 または輸送中の事故、納入後1年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送頂ければ
 交換品を発送致します。